

登録クラブ代表者  
並びに水泳指導者 各位

日本スイミングクラブ協会  
関東支部会長 三宅 泉  
関東支部指導力向上委員会  
委員長 大津 雅人

## 水泳教師資格の専門科目履修のための講習会の開催について

拝啓 時下、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。また、平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

既にご案内の通り「公認水泳教師資格制度」は、平成17年度より文部科学省の関与から外れ、「公益財団法人日本体育協会」の公認資格として新たなスタートを切りました。新資格制度では、資格が「公認水泳教師」と「公認水泳上級教師」の二種類となり、公益財団法人日本体育協会・公益財団法人日本水泳連盟・一般社団法人日本スイミングクラブ協会の三団体合同で水泳教師・水泳上級教師資格を認定いたします。

資格を取得するためには、従前の取得方法と同様に「共通科目」と「専門科目」を履修し、試験に合格することが必要です。「共通科目」の講習会は、公益財団法人日本体育協会が主催し、「専門科目」の講習会は、公益財団法人日本水泳連盟と一般社団法人日本スイミングクラブ協会が主催者として平成17年度より開催しております。

「専門科目」講習会は、対象別講習会として開催され、受講者が各対象別講習会を段階的に受講することによって、学んだことを指導現場において直接役立てることができるよう改定されたものです。受講者は、指定された複数の対象別講習会を受講し、全ての試験に合格することによって「専門科目」を修了することができます。合わせて、公益財団法人日本体育協会が実施いたします「共通科目」の講習会を受講し試験に合格することによって、「公認水泳教師資格」を取得することができます。

さて、関東支部指導力向上委員会では、別紙要項に基づき「公認水泳教師の専門科目履修のための講習会」を開催いたします。つきましては、水泳指導者の方々に、水泳指導のプロ資格であります「公認水泳教師資格」を、是非、取得され、指導者としてのスキルアップを目指すと共に、日々の指導にお役立て頂きたいと、当該講習会の開催のご案内傍、より多くの指導者のご参加をお願い申し上げます。

なお、日本体育協会認定の「水泳コーチ」資格や、日本水泳連盟認定の「基礎水泳指導員」資格、日本スイミングクラブ協会認定の「水泳インストラクター」資格等、いくつかの資格は免除規定により、専門科目講習会の受講が免除される科目がありますので、ご確認の上、お申込をお願い申し上げます。

敬具

## 公認水泳教師資格の専門科目履修のための対象別講習会の開催について

### 1、公認水泳教師資格の専門科目履修のための対象別講習会とは：

公益財団法人日本体育協会公認水泳教師資格を取得するための専門科目（合計：84時間）に該当する科目を、次の対象別講習会に振り分けて履修するものです。

- ・水泳基本講習会（旧サブインストラクター講習会）修了
- ・幼児水泳インストラクター講習会修了
- ・学童水泳インストラクター講習会修了
- ・成人水泳インストラクター講習会修了
- ・競技水泳インストラクター講習会修了
- ・水泳安全管理講習会修了

なお、上記の講習会すべてを受講修了し試験に合格すると同時に、公益財団法人日本体育協会が実施する共通科目（合計：152.5時間）を受講修了し試験に合格することにより、公認水泳教師資格を取得することができます。

### 2、水泳基本（旧サブインストラクター）とは：

水泳指導の基本的な技術を有し、水泳指導者の下で水泳指導ができるものです。

幼児水泳インストラクターとは：

幼児水泳指導の知識と技能を有し、幼児水泳指導ができるものです。

学童水泳インストラクターとは：

学童水泳指導の知識と技能を有し、学童水泳指導ができるものです。

成人水泳インストラクターとは：

成人水泳指導の知識と技能を有し、成人水泳指導ができるものです。

競技水泳インストラクターとは：

競技水泳指導の知識と技能を有し、競技水泳指導ができるものです。

水泳安全管理とは：

水泳安全管理の知識を有し、心配蘇生法の技術を有するものです。

3、主催：公益財団法人日本水泳連盟・一般社団法人日本スイミングクラブ協会

4、主管：一般社団法人日本スイミングクラブ協会指導力向上委員会

5、管轄：日本スイミングクラブ協会関東支部指導力向上委員会

6、期日：平成30年 8月13日（月）～ 8月19日（日）

7、会場：サギヌマスイミングクラブ宮前平

神奈川県川崎市宮前区土橋7-22-1 TEL：044-877-2942

8、受講資格：満18歳以上の健康な方。

9、免除規定：別紙＜資料：新しい水泳教師制度について＞の中の「専門科目の免除」に該当する資格を取得している場合は、その講習会を受講する必要がありません。

10、定員：40名（定員に達しない場合は中止にする場合がありますので、ご承知下さい）

11、講師：公益財団法人日本水泳連盟と一般社団法人日本スイミングクラブ協会が認めた講師

12、参加費用：各科目受講料（9,720円）、検定料（3,240円）、合計12,960円（なお、すべての講習会を受講する場合は、77,760円（12,960円×6講習会）となります。）

（はじめて受講する方、テキストをお持ちでない方は必ずテキスト〔5,400円〕を、購入していただきます。）

13、申込方法：日本スイミングクラブ協会関東支部HPよりお申込み下さい。

<http://www.sckanto.net/event/> Web申し込みできない場合、事務局へご相談下さい。

- 14、振込先：①銀行名：三菱UFJ銀行 神保町支店  
②口座番号：（普通）0562035  
③口座名：日本スイミングクラブ協会 関東支部
- 15、申込締切日：平成30年8月1日（水）必着（但し、定員になり次第締め切ります。）
- 16、申込確認：申込並びに振込の確認は、「受講案内」の発送をもってご連絡をいたします。
- 17、その他：①1クラブ2名以上の申込の場合は、申込書をコピーしてご使用下さい。  
②講習会当日は、教本・筆記用具・水着・水泳帽子・タオル・ゴーグルをご用意下さい。  
③お問合せは、担当：坂本 TEL：03-6869-4435 まで、ご連絡下さい。

18、講習会プログラム：

8月13日（月）水泳基本講習会	
時 間	講習内容
8：30 ～8：45	受 付
8：45 ～9：00	開 講 式
9：00 ～10：00	(実技指導実習) クロール・背泳ぎ (※個人メドレー100mの試験を含む)
10：00 ～11：00	(実技指導実習) 平泳ぎ・バタフライ (※潜行に試験を含む)
11：00 ～12：00	(実技指導実習) スタート・ターン・横泳ぎ・立泳ぎ (※横泳ぎの試験を含む)
12：00 ～13：00	休 憩
13：00 ～14：00	(基礎理論) 水泳史 (通信講習2時間)
14：00 ～15：00	(基礎理論) 水泳運動論 (通信講習2時間)
15：00 ～16：30	(基礎理論) クロール・背泳ぎ・平泳ぎ (通信講習1時間)
16：30 ～18：00	(基礎理論) バタフライ・横泳ぎ・立ち泳ぎ (通信講習1時間)
18：00 ～19：00	基礎理論の試験
19：00 ～19：10	閉 講 式

※この中央講習の他に、基礎理論の4科目に対して通信講習が義務づけられています。

それは、レポートの提出となります。通信講習2時間は、800字～900字のレポート提出。通信講習1時間は、400字～500字のレポート提出になります。なお、レポートの提出は、中央講習会終了後1ヶ月以内となります。

※実技指導実習の試験は、次の内容で実技指導実習中に行います。

種 目	距 離	基 準
個人メドレー	100m	1分40秒0 (制限タイム)
潜行	男子20m・女子15m	泳形は問わない
横泳ぎ	20m	あおりの回数は、12あおり以下のこと

※個人メドレーは、女子は1分50秒とします。

※個人メドレーは、男女共、満36歳から1歳につき1秒加算します。

8月14日（火）幼児水泳インストラクター講習会	
時 間	講習内容
8：30 ～8：45	受 付
8：45 ～9：00	開 講 式
9：00 ～10：00	（実技指導実習）3歳代の水泳指導
10：00 ～11：00	（実技指導実習）4歳代の水泳指導
11：00 ～12：00	（実技指導実習）5歳～6歳代の水泳指導
12：00 ～13：00	休 憩
13：00 ～14：00	（基礎理論）幼児の発育発達 （通信講習2時間）
14：00 ～15：00	（基礎理論）幼児の心理 （通信講習2時間）
15：00 ～16：30	（基礎理論）幼児水泳指導理論（1） （通信講習1時間）
16：30 ～18：00	（基礎理論）幼児水泳指導理論（2） （通信講習1時間）
18：00 ～19：00	基礎理論の試験
19：00 ～19：10	閉 講 式

※この中央講習の他に、基礎理論の4科目に対して通信講習が義務づけられています。

それは、レポートの提出となります。通信講習2時間は、800字～900字のレポート提出。通信講習1時間は、400字～500字のレポート提出になります。なお、レポートの提出は、中央講習会終了後1ヶ月以内となります。

## 8月15日（水）学童水泳インストラクター講習会

時 間	講習内容
8：30 ～8：45	受 付
8：45 ～9：00	開 講 式
9：00 ～10：00	（実技指導実習）学童のための水なれ・クロール・背泳ぎ
10：00 ～11：00	（実技指導実習）学童のための平泳ぎ・バタフライ
11：00 ～12：00	（実技指導実習）学童のための個人メドレー・スタート・ターン
12：00 ～13：00	休 憩
13：00 ～14：00	（基礎理論）学童の発育発達 （通信講習2時間）
14：00 ～15：00	（基礎理論）学童の心理 （通信講習2時間）
15：00 ～16：30	（基礎理論）学童水泳指導理論（1） （通信講習1時間）
16：30 ～18：00	（基礎理論）学童水泳指導理論（2） （通信講習1時間）
18：00 ～19：00	基礎理論の試験
19：00 ～19：10	閉 講 式

※この中央講習の他に、基礎理論の4科目に対して通信講習が義務づけられています。

それは、レポートの提出となります。通信講習2時間は、800字～900字のレポート提出。通信講習1時間は、400字～500字のレポート提出になります。なお、レポートの提出は、中央講習会終了後1ヶ月以内となります。

8月16日（木）成人水泳インストラクター講習会

時 間	講習内容
8：30 ～8：45	受 付
8：45 ～9：00	開 講 式
9：00 ～10：00	（実技指導実習）成人のための水なれ・クロール・背泳ぎ・平泳ぎ
10：00 ～11：00	（実技指導実習）成人のためのバタフライ・個人メドレー・スタート・ターン
11：00 ～12：30	（実技指導実習）成人のための横泳ぎ・立ち泳ぎ
12：30 ～13：30	休 憩
13：30 ～14：30	（基礎理論）成人の運動と生理 （通信講習2時間）
14：30 ～15：30	（基礎理論）成人の心理と栄養 （通信講習2時間）
15：30 ～16：30	（基礎理論）成人水泳指導理論（1） （通信講習1時間）
16：30 ～18：00	（基礎理論）成人水泳指導理論（2） （通信講習1時間）
18：00 ～19：00	基礎理論の試験
19：00 ～19：10	閉 講 式

※この中央講習の他に、基礎理論の4科目に対して通信講習が義務づけられています。

それは、レポートの提出となります。通信講習2時間は、800字～900字のレポート提出。通信講習1時間は、400字～500字のレポート提出になります。なお、レポートの提出は、中央講習会終了後1ヶ月以内となります。

8月17日（金）競技水泳インストラクター講習会	
時 間	講習内容
8：30 ～8：45	受 付
8：45 ～9：00	開 講 式
9：00 ～10：00	（実技指導実習）競技のためのクロール・背泳ぎ・平泳ぎ・バタフライ
10：00 ～11：00	（実技指導実習）競技のための個人メドレー・スタート・ターン
11：00 ～12：00	（実技指導実習）シンクロナイズドスイミング・水球・日本泳法
12：00 ～13：00	休 憩
13：00 ～14：00	（基礎理論）競技水泳概論 （通信講習2時間）
14：00 ～15：00	（基礎理論）競技水泳の規則 （通信講習2時間）
15：00 ～16：30	（基礎理論）競技水泳のコーチング （通信講習1時間）
16：30 ～18：00	（基礎理論）競技水泳のトレーニング （通信講習1時間）
18：00 ～19：00	基礎理論の試験
19：00 ～19：10	閉 講 式

※この中央講習の他に、基礎理論の4科目に対して通信講習が義務づけられています。

それは、レポートの提出となります。通信講習2時間は、800字～900字のレポート提出。通信講習1時間は、400字～500字のレポート提出になります。なお、レポートの提出は、中央講習会終了後1ヶ月以内となります。



8月18日（土）水泳安全管理のための講習会 1日目	
時 間	講 習 内 容
8：30 ～8：45	受 付
8：45 ～9：00	開 講 式
9：00 ～12：00	(実技指導実習) 救助法
12：00 ～13：00	休 憩
13：00 ～15：00	(実技指導実習) 心肺蘇生(通信講習時間1時間)

8月19日（日）水泳安全管理のための講習会 2日目	
時 間	講 習 内 容
9：00 ～10：00	(基礎理論) 水泳場の管理 事故防止と安全対策(通信講習時間1時間)
10：00 ～11：00	(基礎理論) 水泳場の管理 安全な施設・プールの条件(通信講習時間1時間)
11：00 ～12：00	(基礎理論) 法律学的知識 事故発生時の救急体制 (通信講習時間1時間)
12：00 13：00	休 憩
13：00 ～14：00	基礎理論の試験
14：00 ～16：00	(実技指導実習) 救助法
16：00 ～16：10	閉 講 式

※この中央講習の他に、4科目に対して通信講習が義務づけられています。  
それは、レポートの提出となります。通信講習1時間は、400字～500字のレポート提出。  
なお、レポートの提出は、中央講習会終了後1ヶ月以内となります。

※心肺蘇生の実技検定試験を、下記の内容で「実技指導実習：心肺蘇生（2）」の時間中に行います。

心肺蘇生	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 胸骨圧迫、人工呼吸を含む心肺蘇生を、胸骨圧迫30回、人工呼吸2回を1サイクルとし、1～2サイクル行う。</li> <li>2. AED（自動体外式除細動器）も使用する。</li> <li>3. 手順を間違えた場合は、不合格とする。ただし、本人が気づき手順を正した場合は可とする。判定用紙を使用のこと（手順判定）。</li> <li>4. 5分以内で行うこと。</li> <li>5. 間違いの申し出があった場合は、初めから実施できる。</li> </ol>
------	--

<資料：新しい水泳教師資格制度について>

公認水泳教師・公認水泳上級教師の概要について

1) 公認水泳教師の場合

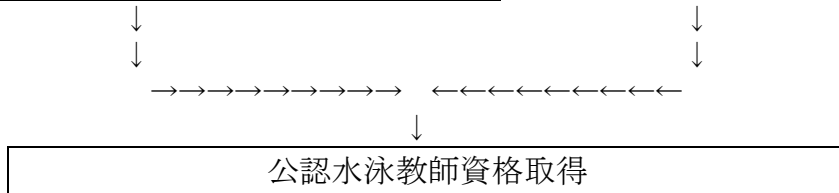
- ① 受講対象者：18歳以上
- ② 講習時間数：共通科目 I、Ⅲ 152.5時間 専門科目 80時間以上（通信講習を含む）
- ③ 資格取得期限：4年間（講習会受講開始後4年間以内に公認水泳教師資格を取得しなければなりません。）
- ④ 公認水泳教師資格取得のためのフローチャート

専門科目（専門科目を対象別講習会に科目を振り分けて履修するものです）（中央講習50時間、通信講習34時間、合計：84時間）

- ・水泳基本講習会（旧サブインストラクター）修了
- ・幼児水泳インストラクター講習会修了
- ・学童水泳インストラクター講習会修了
- ・成人水泳インストラクター講習会修了
- ・競技水泳インストラクター講習会修了
- ・水泳安全管理講習会修了

（各講習会の試験に合格しなければなりません）

共通科目（152.5時間）修了  
（試験に合格しなければなりません）



2) 公認水泳上級教師の場合

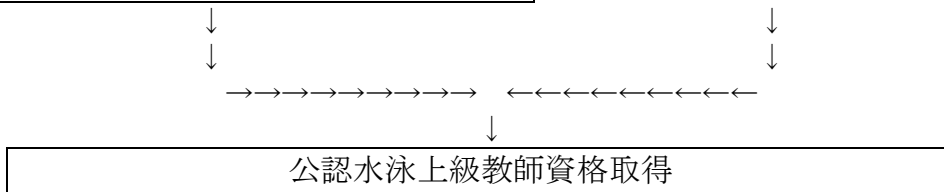
- ① 受講対象者：20歳以上
- ② 講習時間数：共通科目 IV 40時間 専門科目 60時間以上（通信講習を含む）
- ③ 資格取得期限：4年間（公認水泳教師資格取得を前提に、講習会受講開始後4年間以内に公認水泳上級教師資格を取得しなければなりません。）
- ④ 公認水泳上級教師資格取得のためのフローチャート

専門科目（専門科目を対象別講習会に科目を振り分けて履修するものです）（中央講習32時間、通信講習32時間、合計：64時間）

- ・ベビースイミングインストラクター講習会修了
- ・高齢者水泳インストラクター講習会修了
- ・妊婦水泳インストラクター講習会修了
- ・水泳施設運営管理講習会修了

（各講習会の試験に合格しなければなりません）

共通科目（40時間）修了  
（試験に合格しなければなりません）



## 専門科目履修のための対象別講習会を修了した場合について

- 1) 公認水泳教師の専門科目の履修を修了した場合：(各対象別講習会を受講修了し試験に合格をした場合は、履修証明書を発行されます。なお、全講習会を修了した場合は、専門科目修了証明書が発行されます。)
  - ・ 水泳基本(旧サブインストラクター)講習会修了とは：水泳指導の基本的な技術を有し、水泳指導者の下で、水泳指導ができるものです。
  - ・ 幼児水泳インストラクター講習会修了とは：幼児水泳指導の知識と技能を有し、幼児水泳の指導ができるものです。
  - ・ 学童水泳インストラクター講習会修了とは：学童水泳指導の知識と技能を有し、学童水泳の指導ができるものです。
  - ・ 成人水泳インストラクター講習会修了とは：成人水泳指導の知識と技能を有し、成人水泳の指導ができるものです。
  - ・ 競技水泳インストラクター講習会修了とは：競技水泳指導の知識と技能を有し、競技水泳の指導ができるものです。
  - ・ 水泳安全管理講習会修了とは：水泳安全管理の知識及び、心肺蘇生法の技術を有するものです。
- 2) 公認水泳上級教師の専門科目の履修を修了した場合：(各対象別講習会を受講修了し試験に合格をした場合は、履修証明書を発行されます。なお、全講習会を修了した場合は、専門科目修了証明書が発行されます。)
  - ・ ベビースイミングインストラクター講習会修了とは：ベビースイミング指導の知識と技能を有し、ベビースイミングの指導ができるものです。
  - ・ 高齢者水泳インストラクター講習会修了とは：高齢者水泳指導の知識と技能を有し、高齢者水泳の指導ができるものです。
  - ・ 妊婦水泳インストラクター講習会修了とは：妊婦水泳指導の知識と技能を有し、妊婦水泳の指導ができるものです。
  - ・ 水泳施設運営管理講習会修了とは：水泳施設運営管理の知識を有し、水泳施設運営管理ができるものです。

## 対象別講習会の種別および受講時間数について

### 1) 対象別講習会について

対象別講習会は、公益財団法人日本水泳連盟と一般社団法人日本スイミングクラブ協会が開催する講習会であり、基礎理論(通信講習を含む)、実技指導実習からなります。

①各対象別講習時間数は、次の通りです。

<公認水泳教師の場合>

- ・ 水泳基本(旧サブインストラクター)の講習会の時間数は、14時間〔基礎理論5時間(通信講習6時間)、実技指導実習3時間〕です。
- ・ 幼児水泳インストラクターの講習会の時間数は、14時間〔基礎理論5時間(通信講習6時間)、実技指導実習3時間〕です。
- ・ 学童水泳インストラクターの講習会の時間数は、14時間〔基礎理論5時間(通信講習6時間)、実技指導実習3時間〕です。
- ・ 成人水泳インストラクターの講習会の時間数は、14時間〔基礎理論5時間(通信講習6時間)、実技指導実習3時間〕です。
- ・ 競技水泳インストラクターの講習会の時間数は、14時間〔基礎理論5時間(通信講習6時間)、実技指導実習3時間〕です。

- ・水泳安全管理講習会の講習会の時間数は、14時間〔基礎理論5時間（通信講習4時間）、実技指導実習5時間〕です。

※対象別講習合計時間数：84時間〔基礎理論30時間、通信講習34時間、実技指導実習20時間〕

＜公認水泳上級教師の場合＞

- ・ベビースイミングインストラクターの講習会の時間数は、16時間〔基礎理論4時間（通信講習8時間）、実技指導実習4時間〕です。
- ・高齢者水泳インストラクターの講習会の時間数は、16時間〔基礎理論4時間（通信講習8時間）、実技指導実習4時間〕です。
- ・妊婦水泳インストラクターの講習会の時間数は、16時間〔基礎理論4時間（通信講習8時間）、実技指導実習4時間〕です。
- ・水泳施設運営管理講習会の講習会の時間数は、16時間〔基礎理論7時間（通信講習8時間）、実技指導実習1時間〕とする。

※対象別講習合計時間数：64時間〔基礎理論19時間、通信講習32時間、実技指導実習13時間〕

## 専門科目（対象別講習会）の受講条件について

- 1) 公認水泳教師の専門科目の対象別講習会受講条件  
満18歳以上の健康な方。
- 2) 公認水泳上級教師の専門科目の対象別講習会受講条件  
満20歳以上の健康な方。

## 資格の取得方法について

- 1) 公認水泳教師資格を取得する方法：

公認水泳教師資格を取得するためには、専門科目84時間（6つの対象別講習会を受講修了と同時に試験に合格すること。合わせて通信講習の試験〔通信レポート〕に合格すること。）および共通科目135時間（公益財団法人日本体育協会が開催する講習会を受講修了と同時に試験に合格すること。）を修了することによって、公認水泳教師資格を取得することができます。

- 2) 公認水泳上級教師資格を取得する方法：

公認水泳上級教師資格を取得するためには、専門科目64時間（4つの対象別講習会を受講修了と同時に試験に合格すること。合わせて通信講習の試験〔通信レポート〕に合格すること。）および共通科目175時間（公益財団法人日本体育協会が開催する講習会を受講修了と同時に試験に合格すること。）を修了することによって、公認水泳教師資格取得を前提に公認水泳上級教師資格を取得することができます。

## 専門科目（対象別講習会）の講師について

専門科目（対象別講習会）の講師は、公益財団法人日本水泳連盟と一般社団法人日本スイミングクラブ協会が認めた講師が行います。

## 各対象別講習会の受講料および諸費用について

諸費用	講習会受講料	テキスト代	検 定 料
対象別講習会			
水泳基本講習会（旧サブインストラクター講習会）	9,720 円	5,400 円	3,240 円
幼児水泳インストラクターのための講習会	9,720 円		3,240 円
学童水泳インストラクターのための講習会	9,720 円		3,240 円
成人水泳インストラクターのための講習会	9,720 円		3,240 円
競技水泳インストラクターのための講習会	9,720 円		3,240 円
水泳安全管理のための講習会	9,720 円		3,240 円
ベビースイミングインストラクターのための講習会	9,720 円		3,240 円
高齢者水泳インストラクターのための講習会	9,720 円		3,240 円
妊婦水泳インストラクターのための講習会	9,720 円		3,240 円
水泳施設運営管理のための講習会	9,720 円		3,240 円

## 日本水泳連盟認定水泳指導者資格取得者の専門科目の免除について

- 1) 基礎水泳指導員、及び、スポーツ指導員資格取得者の場合：
  - ①水泳基本講習会の全科目を免除する。
  - ②水泳安全管理講習会の全科目を免除する。
- 2) 公認水泳コーチ資格取得者の場合：
  - ①水泳基本講習会の全科目を免除する。

- ②水泳安全管理講習会の全科目を免除する。
- ③競技水泳インストラクター講習会の全科目を免除する。

## 日本スイミングクラブ協会認定資格取得者の専門科目の免除について

- 1) 水泳C級インストラクター資格取得者の場合：
  - ①水泳基本講習会の全科目を免除する。
  - ②学童水泳インストラクター講習会の全科目を免除する。
  
- 2) 水泳B級インストラクター資格取得者の場合：
  - ①水泳基本講習会の全科目を免除する。
  - ②学童水泳インストラクター講習会の全科目を免除する。
  - ③幼児水泳インストラクター講習会の全科目を免除する。
  - ④ベビースイミングインストラクター講習会の全科目を免除する。
  
- 3) 水泳A級インストラクター資格取得者の場合：
  - ①水泳基本講習会の全科目を免除する。
  - ②学童水泳インストラクター講習会の全科目を免除する。
  - ③幼児水泳インストラクター講習会の全科目を免除する。
  - ④ベビースイミングインストラクター講習会の全科目を免除する。
  - ⑤成人水泳インストラクター講習会の全科目を免除する。
  - ⑥競技水泳インストラクター講習会の全科目を免除する。
  - ⑦高齢者水泳インストラクター講習会の全科目を免除する。
  - ⑧妊婦水泳インストラクター講習会科目の全科目を免除する。
  
- 4) 水泳AA級インストラクター資格取得者の場合：
  - ①水泳基本講習会の全科目を免除する。
  - ②学童水泳インストラクター講習会の全科目を免除する。
  - ③幼児水泳インストラクター講習会の全科目を免除する。
  - ④ベビースイミングインストラクター講習会の全科目を免除する。
  - ⑤成人水泳インストラクター講習会の全科目を免除する。
  - ⑥競技水泳インストラクター講習会の全科目を免除する。
  - ⑦高齢者水泳インストラクター講習会の全科目を免除する。
  - ⑧妊婦水泳インストラクター講習会の全科目を免除する。
  - ⑨施設運営管理のための講習会科目の全科目を免除する。
  - ⑩水泳安全管理講習会の全科目を免除する。
  
- 5) 水泳安全法資格取得者の場合：
  - ①水泳安全管理講習会の全科目を免除する。

## 日本赤十字社の水上安全法資格取得者及び日本ライフセービング協会認定資格保持者の専門科目の免除について

- 1) 日本赤十字社の水上安全法資格取得者及び日本ライフセービング協会認定ベーシック・サーフ・ライフセーバー資格保持者の場合：
  - ①水泳安全管理講習会の全科目を免除する。

